・鶴見区暮らしの相談支援者ネットワーク研修会

急性期病院に入院した生活困窮者の支援・連携をテーマに討議



2/19(月) 「暮らしの相談支援者ネットワーク研修会」が行われました。これは鶴見区役所・区社協・ケアプラザ・医療福祉介護関係者が集まり、「経済問題」にテーマに、どのようにお金にまつわる困難・経済問題を抱えた方を地域で支援していくか?事例を元に話し合う研修会です。うしおだ総合ケアセンターからも参加してきました。

今回は経済困難を抱えているが、入院中には生活保護には適応がない方の模擬事例がテーマです。場面を3つ(入院直後・本人と面談・退院前カンファレンス)に分け、それぞれの段階で支援方法などの意見交換をしました。

▶ ↓ 市民公開講座のお知らせ

「うしおだグループと市民の健康サポート教室」 知っててよかった認知症予防 宮澤 由美医師

認知症予防医が教える、いちばんホットな認知症のはなし。 コグニサイズ(認知症予防体操)も行います。

2018年3月26日(月) 15:00-16:30

会場:ココファン横浜鶴見(旧鶴見会館跡)



メモリーカフェでお手前を楽しみました

毎月一度、汐田総合病院2Fの「ラウンジぴゅあ」に会場を お借りして、メモリーカフェを行っています。

2月は節分の季節でしたので、赤鬼の上生菓子と、病院スタッフが点てたお抹茶ををいただきながらおしゃべりを楽しみ、参加者の方にもお手前に挑戦していただきました。次回、病院では歯科衛生士による口腔ケア講座を予定しております。お気軽にご参加ください。







メモリーカフェ

認知症にまつわる悩み、専門スタッフに相談できます♡

沙田総合病院 会場: ラウンジぴゅあ (病院2階)

3月8日(木)4月12日(木)14:00-16:00

うしおだ診療所 会場: 友の会汐田・向井町支部事務所

3月8日(木)4月12日(木)13:30-15:30



おすすめ書籍

「未来の年表~人口減少日本でこれから起きること~」 河合 雅司 講談社現代新書

少子高齢化というのはずいぶん前から言われているがどの ような影響があるか具体的に書かれており衝撃的でした。

*2020年 女性の半数が50歳を超え

* 2024年 死亡者が出生数の2倍に

*2026年 高齢者の5人に1人が認知症

*2033年 3戸に1戸が空き家に

*2035年 男性の3人に1人が生涯未婚

* 2039年 火葬場が不足

*2040年 自治体の半数が消滅

*国民の4人に1人が75歳以上

将来の危機感が迫ってくるような感じを受けます。若い世 代にぜひ読んで私たちを支える覚悟をしてもらいたいもの です。





スタッフのひとこと

3月に入り季節も暖かい香りがし始めています。こんな時期には春色の洋服を着て出かけたいものです。しかし、皆さんはスギ・ヒノキの花粉は大丈夫ですか?ダメな方はしっかり対策しましょう。

- ① 外出後はうがい・手洗い② マスク・ゴーグル効果あり。
- ③アレルギーの薬は早め服用が効果あり。
- ④ 外出を少なくなめに。⑤ 洋服はツルツルなものを着て、家に入る前にはたいて入りましょう。⑥ 洗濯物は部屋干しで。今年は昨年の2倍の花粉が飛ぶと予想されております。対策を十分にとって春を楽しみましょう。K.N



うしおだ総合ケアセンター

We aim to build a non-discriminatory Integrated Community Care System that supports all